

いよいよ大学入学共通テスト

大学入試の第一関門である共通テスト受験に向けて、先生方に激励の言葉をいただきました。2日間の共テ経験が、次に続く私大入試、前期試験に向けて満足いく駆け出しとなるよう、職員一同祈っています。



3年部の先生方より

- ◇頑張れ、負けるな、掛西っ子 (水野先生)
- ◇「希望の懸を射るまでは めげず撓まず崩折れず」(校歌2番)
受験では不安や周りの友人の様子で心が揺れることもあります。希望する進路を実現させる強い意志を持って最後まで粘り強く戦い抜いてください。最後まで応援し続けます。(牧野先生)
- ◇今まで努力してきたことを信じて頑張りましょう!! (楠屋先生)
- ◇自分は緊張しているとき呼吸が浅くなるので、ゆっくり深呼吸して「始まれば終わる」と自分に言い聞かせます。どうか落ち着いて、今までの努力を信じて、まずはこの2日を乗り切ろう。大丈夫!頑張り!(渡部先生)
- ◇心が落ち着いていることが大切。いつも通りいきましょう。(富永先生)
- ◇最後に大切なのは何よりも自分を信じることです。これまで努力してきた自分を信じて、自分はできるんだ、絶対に受かるんだという強い気持ちをもって、自信をもって受験に臨んでください。(高瀬先生)
- ◇1 前日は早く寝る
2 過ぎたことは振り返らない
3 月曜日は必ず登校する
健闘を祈ります。(大村先生)
- ◇共通テストは、制限時間内にすべて正解することが難しい試験であることは確かです。でも、この学校で3年間学んだみなさんは、不足している知識や理解できない内容はあります。大事なことは、限られた時間の中で、如何にして自分の能力を発揮できるかということです。解き始めの問題が、難しそうだったら、あせらずにできる問題から確実に解きましょう。第1問からの順番で正解をしてゆくことよりも、「いろいろ解いた結果、すべてできていた」がベストです。落ち着いて頑張りましょう。(大橋先生)
- ◇春は近い!! Go For It!! (片岡先生)
- ◇「人事を尽くして天命を待」て。「人間(じんかん)到る所青山あり」(山下美先生)
- ◇「夢をかなえるために Do it yourself」(大場先生)
- ◇人、物、事に誠実に生きてきたのなら、後は塞翁が馬。どんな結果であれ、それがあなたにとって最善の結果です。落ち着いて受験に臨んでください。(鈴木浩先生)
- ◇自分を信じて普段通りの生活を送りましょう。前日は、普通に登校して、いつもと同じものを食べて、慣れ親しんだ教材を復習して、夜は早めに寝て…。試験中も、選択肢に迷ったときは、はじめに選んだ答えを選ぶと良いそうです。(松浦佑先生)
- ◇試験当日は、緊張するかと思います。私は「緊張したら負けですね、でもその緊張を楽しめるようになったら勝てますよ。」との言葉を聞いてから、「緊張」に対する姿勢が変わりました。緊張したっていいのです。その場にいられることを幸せに思いながら、自分なりの緊張を感じつつ、試験に臨んでみてください。(山崎先生)
- ◇共通テストに向けて相当な準備をしてきたはず。皆さんの持っている武器を存分に振り回してきてください。当日は食う・寝る・出す!最高の準備を!応援しています。(市坪先生)
- ◇平常心・プラス思考で! 今までとこれからの自分を信じて努力を惜しまず、問題用紙の先にある志望校での新生活に向けて、今までこつこつ積み上げてきたものをひとつでも多く伝えられるように、全力で挑んでいこう。(磯部)
- ◇とうとうこの時期がきましたね。心地の良い緊張を楽しみ、平常心で慌てることなく3年間の集大成として、自分の持てる力を思う存分発揮してきてください。(露木先生)
- ◇試験前日は、早く寝て!試験当日は、早く起きて朝ごはんを食べて万全の状態で見守りましょう!
今まで頑張ってきた自分を信じ続けてください。みなさんが自分の力を発揮できるよう応援しています。(大塚先生)

これからの日程

1月後半は午前のみ授業の授業になります。2月には授業はなくなり、各自受験スケジュールに従って動くことになります。現役生はこの時期もまだまだ伸びると言われています。私大受験と並行して、努力を重ねていきましょう。この期間は、気持ちが揺れ動くことも多いかと思いますが、平常心を忘れず、相手が言うことも受け止める精神的余裕を持って過ごせるといいですね。

1/17(月)	共通テスト自己採点（1～4限の時間を使って行います。午後放課）
18(火)	特別時間割開始（3年生のみ午前中授業）月⑤⑥⑦①授業
19(水)	共通テスト平均点の中間発表（最終発表は2月7日(月)）
20(木)	木⑤⑥①②授業
21(金)	国公立出願検討会資料提出（先生方が国公立大の出願校について検討する）
22(土)	国公立出願検討会（検討会後から出願先確認面談開始）
24(月)	国公立大学（前・中・後期）出願受付開始（2/4まで）（必着・消印有効に注意）
25(火)	2月講座申込締切(13:00)、小論文・面接指導申込締切(14:00)
26(水)	水①②⑤⑥授業、PTA役員会、学校保健委員会
31(月)	月③④⑤⑦授業（3年授業最終日）、諸連絡（私物の持ち帰り）
2/ 1(火)	家庭学習開始・2月講座開始
9(水)	登校日・進路決定者卒業研究最終提出日
25(金)	国公立大学前期日程試験
28(月)	卒業式予行・同窓会入会式・特別功労賞授与式
3/ 1(火)	卒業式
8(火)	国公立大学中期日程試験
12(土)	国公立大学後期日程試験
30(水)	離任式



共通テスト自己採点（1/17）

国公立大出願決定のための判定材料として、自己採点結果をマークシートに記入します。全国の受験者の多くが自己採点結果を受験関連業者に送ることで、本番の受験者数に近い母数をもとにした出願傾向が見えてきます。当日データ記入ができないと判定を利用できないので注意。地歴公民と理科②で2科目受験の場合、第一科目で何を受験したかについての記入があるので、共通テストの受験時にも注意すること。

受験勉強と同時に出願(手続き)管理もしっかりと

私立大学の受験スケジュールは各自さまざまです。受験勉強と同時に書類の手続きも進められるよう、受験カレンダーの管理をしっかりと行いましょう。受験料や合格した場合の入学金のことなど、お金に関することは保護者と早め早めによく相談して進めること。WEB出願の場合、受験料の納入や出願手続きのため書類の郵送がないかしっかり確認するようにしましょう。

2月講座について 申込締切 1月25日(火) 13:00まで

2月の家庭学習期間に、国公立大学合格に向けて2月講座を開講します。2月講座は通常の授業の2時間分を1コマとして110分（短縮授業時は90分）と、じっくり2次試験対策ができるようになっています。最後の仕上げとして意欲的に参加し、確実な力をつけていきましょう。やった分だけ、試験日当日まで伸び続けます。申し込みの際は、講座の開催時期と実施教科、対象者をよく確認してください。

3月11日(金)まで 自習場所として百周年記念館を開放します（平日、土曜）

期間	日・場所	平日		土・日曜 / 祝日	
		教室	百周年記念館 2, 3F	教室	百周年 2, 3F
1月共通テスト後		管理当番の放送まで	13:00～19:00		
2月から 3月11日まで		2月講座 小論文・面接指導 自習用の開放はしない	8:30～19:00	開放しない	土曜のみ 13:00～17:00

※2月以降の百周年：昼食の場所は各HR教室（昼休みの時間帯のみ使用）。

※百周年記念館は高校入試等の関係で、開館しない日があるので注意（変更の場合は入口ホワイトボードでお知らせ）。

※進路資料室にて、赤本の閲覧可。閲覧のみで持ち出しは厳禁。また、学習場所としての開放はしていません。

※1, 2年生が授業を受けている時間帯は、決して迷惑にならないよう、節度ある行動をとること。